

未来への協働

2023年1月25日(水) 第358号

発行所 未来への協働
ホームページ
https://kyodimirai.org
〒577-0023
大阪府東大阪市荒本2丁目14-5
電話/FAX
(06) 4306-3512
郵便振替
00940-8-213061
Eメール
mirai_newsroom@yahoo.co.jp
●発行人 山本 康

●第2・4水曜日発行
●200円(本体182円)
●定期購読 購読料(送料別)
1月 400円(送料188円)
半年 2,400円(送料1,128円)
1年 4,800円(送料2,256円)

今号の主な内容

- 2面 コロナ「2類5類」問題を考える
- 3面 ルポ 戦跡、基地、辺野古を巡る
- 4面 若者の闘いを変えるアジア
- 5面 映画 ワクチン禍の遺族たちは訴える
- 6面 戦争に舵を切る自公

紙面へのご意見、ご感想を

上記発行所までお寄せください。FAXでも送れます(電話番号と同じ)。詩、短歌、川柳、写真なども募集しています。

扇状地

暮れの12月、沖縄便の旅客機が大幅に延着したニュースを知り、ちょっと考えさせられた。那覇空港でドローンらしき飛行が確認され、離発着する7便(乗客計1465人)に影響が出た▼たまに福岡発→那覇便を利用し、事態に遭遇した。飛行機は上空待機中に燃料が少なくなり、嘉手納基地に緊急着陸。ところが米軍がなかなか給油を許可しなかったため、長時間待機させられた。乗客は機内に7時間近く閉じ込められ、那覇空港に着陸できたのは翌朝の5時：▼日本の空は米軍が航空管制を行っている。首都圏には横田ラフコンがあり、羽田離発着便は無理な飛行コースを強いられる。嘉手納ラフコンは2010年に日本側に移管されたが、緊急時は今も米軍が握る。米軍機は日本の航空法の適用をうけない。どんな低空を飛んでも構わない

安保3文書の撤回を

9条死文化は許されない

日米軍事一体化が加速 空洞化する文民統制

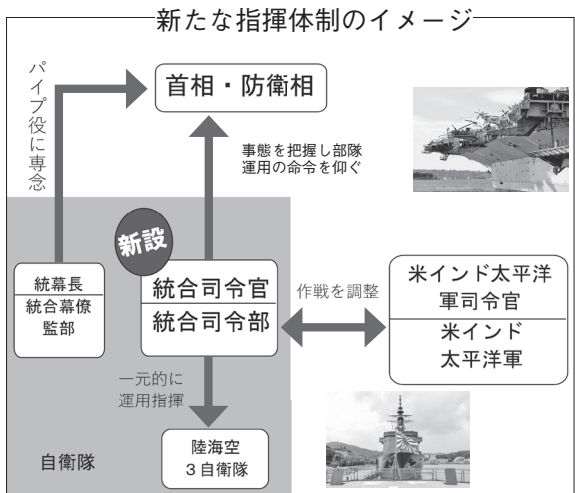
岸田首相は1月9日から14日にかけて、フランス

ス、イタリア、英国、カナダおよび米国を歴訪し、各国の首脳に対して「敵基地攻撃能力(反撃能力)の保有」や「軍事費のGDP比2%への増額」について「バイデン

米大統領は1月9日、米・ワシントンDCで岸田首相と国民投票を行って信を問うべきだ。それがこの国の最も大事なルールではないのか。岸田首相の言動は「米大統領の全面的支持の表明」を取り付けさえすればルールを無視しても構わないと言わんばかり



ホワイトワイスで出迎えたバイデン米大統領に喜々としてかけよる岸田首相=13日(日本時間14日)、米・ワシントンDC/AFP=時事



強制的に成田市天神峰の市東孝雄さんの畑で8日、三里塚芝山連合空港反対同盟の団結旗開きが開かれ、200人が参加した(写真下)。市東さんはあいさつで、「この畑で旗開きができたことを本当にうれしく思っています。これからは皆さんの団結のおかげです。強制的に畑を守り続けるのはいつ来るかわかりませんが、向こうの土俵です。しかしこちらには『来るなら、来い』という意気込みで、皆さんと



強制的に成田市天神峰の市東孝雄さんの畑で8日、三里塚芝山連合空港反対同盟の団結旗開きが開かれ、200人が参加した(写真下)。市東さんはあいさつで、「この畑で旗開きができたことを本当にうれしく思っています。これからは皆さんの団結のおかげです。強制的に畑を守り続けるのはいつ来るかわかりませんが、向こうの土俵です。しかしこちらには『来るなら、来い』という意気込みで、皆さんと

闘魂ますます盛んなり 市東さん「農地は私の命」

反旗 盟き 同ら 対び

置きながら、この一年、全国の心ある人びとの署名など、千葉地裁、東京高裁はことごとく退けてきた。またNAAは昨年10月のNAA(成田空港会社)による市東さんの農地・作業所や立て看板・やぐら等の収用手続きが開始され、市東さん・反対同盟の訴えや

反対同盟は11月から座り込み態勢を全国に呼びかけ、その闘いを継続している。現地を駆けつけることができる人は現地へ、座り込みができる人は座り込みへ、何よりも今も三里塚現地で農地強奪・農民殺しの攻撃が続いていることを、一人で多くの人びとに訴えていこう。農地取り上げを止めさせよう。(野里豊)

「2類5類」問題を考える コロナ禍で利権あさり

「雇っぐち」の奮闘をして
いる最中に、腐敗が繰り返
広げられていた。

厚生労働省が「感染症2
類に見合った、きちんと
した医療と介護の体制を
とること」を中心に意見
を述べてきた。オミクロ
ン株への入れ替わりによ
り病状が変わってきたこ
とに踏まえ、今後は「医
療無償化と5類格下げの
セット」を中心に考えて
いきたい。

産業民主主義の復権を 労働運動の課題を熱弁

「ふつう」とされる日本で
は、関生支部は「反社会
的勢力」になってしまつた。
多数の「ふつう」が少数
の「まとも」を包囲する
とんでもない事態になっ
ている。それ故、日本は
とんでもない低賃金国に
なってしまった。こうし
た状況をいかにして突破
していくのか。その鍵は
思想としての産業民主主
義の復権である。

臨時国会が終了早々の
12月21日、岸田政権は新
型コロナウイルス対策で
厚生労働省所管の独立行
政法人に積み上がった剰
余金約1500億円のうち
の746億円を国庫に返
納し、軍事費の財源に
充てることを決めた。

「焼け太り」と汚職
コロナ流行後、厚生労
働省の関係組織は焼け
太った。昨年8月には、国
立国際医療研究センター
と国立感染症研究所を核
に「日本版CDC」創設
が持ち上がった。

昨年、千葉県で発生し
た「小松電器」による贈
収賄事件。国立病院機構
が運営する下志津病院の
企画課長が、19年7月
20年9月、同病院が発注
した設備工事などを受注
できるよう便宜を図った
見返りとして、小松電器
から飲食や旅行の接待
(約60万円相当)や、高級
ブランド品など(約30万
円相当)を受け取った。国
際医療研究センターの係
長も、事務用品納入の契
約で便宜を図り現金約
270万円を受け取り、
飲食など約60万円、物品
約50万円相当を受けた疑
い。いずれも逮捕された。

昨年、全国知事会など
いくつかの団体がコロナ
を感染症法の「2類から
5類」に格下げするよう
政府に要望した。これに
厚生労働省「専門家会合
のメンバー」たちは抵抗
している。その「理由」は
主に、次の2点である。

①入院調整。患者が増
加したとき、行政による
入院調整が行われず地域
を越えた調整も難しくな
ることが懸念される。

②治療費の負担。治療
費が公費で負担されなく
なり、感染者が検査や治
療を受けられない、受けられ
ない可能性がある。

5類に下げれば「治療
費が自己負担になる」と
いうことだが、政府がそ
の気になれば、自己負担
分の助成はいつでもでき
る。実際に政府はコロナ
対策の剰余金を勝手に軍
事費に転用すると決めて
いるのだ。これまでに使
われていないコロナ対策
予算が一体どれだけある
のか、その全容は明らか
にはなっていない。

厚生労働省と医療技官
が望む「2類据え置き」
では、患者に求められる
ケアは難しい。

「焼け太り」と汚職
コロナ流行後、厚生労
働省の関係組織は焼け
太った。昨年8月には、国
立国際医療研究センター
と国立感染症研究所を核
に「日本版CDC」創設
が持ち上がった。

昨年、千葉県で発生し
た「小松電器」による贈
収賄事件。国立病院機構
が運営する下志津病院の
企画課長が、19年7月
20年9月、同病院が発注
した設備工事などを受注
できるよう便宜を図った
見返りとして、小松電器
から飲食や旅行の接待
(約60万円相当)や、高級
ブランド品など(約30万
円相当)を受け取った。国
際医療研究センターの係
長も、事務用品納入の契
約で便宜を図り現金約
270万円を受け取り、
飲食など約60万円、物品
約50万円相当を受けた疑
い。いずれも逮捕された。

昨年、全国知事会など
いくつかの団体がコロナ
を感染症法の「2類から
5類」に格下げするよう
政府に要望した。これに
厚生労働省「専門家会合
のメンバー」たちは抵抗
している。その「理由」は
主に、次の2点である。

①入院調整。患者が増
加したとき、行政による
入院調整が行われず地域
を越えた調整も難しくな
ることが懸念される。

②治療費の負担。治療
費が公費で負担されなく
なり、感染者が検査や治
療を受けられない、受けられ
ない可能性がある。

5類に下げれば「治療
費が自己負担になる」と
いうことだが、政府がそ
の気になれば、自己負担
分の助成はいつでもでき
る。実際に政府はコロナ
対策の剰余金を勝手に軍
事費に転用すると決めて
いるのだ。これまでに使
われていないコロナ対策
予算が一体どれだけある
のか、その全容は明らか
にはなっていない。

厚生労働省と医療技官
が望む「2類据え置き」
では、患者に求められる
ケアは難しい。

「焼け太り」と汚職
コロナ流行後、厚生労
働省の関係組織は焼け
太った。昨年8月には、国
立国際医療研究センター
と国立感染症研究所を核
に「日本版CDC」創設
が持ち上がった。

昨年、千葉県で発生し
た「小松電器」による贈
収賄事件。国立病院機構
が運営する下志津病院の
企画課長が、19年7月
20年9月、同病院が発注
した設備工事などを受注
できるよう便宜を図った
見返りとして、小松電器
から飲食や旅行の接待
(約60万円相当)や、高級
ブランド品など(約30万
円相当)を受け取った。国
際医療研究センターの係
長も、事務用品納入の契
約で便宜を図り現金約
270万円を受け取り、
飲食など約60万円、物品
約50万円相当を受けた疑
い。いずれも逮捕された。

昨年、全国知事会など
いくつかの団体がコロナ
を感染症法の「2類から
5類」に格下げするよう
政府に要望した。これに
厚生労働省「専門家会合
のメンバー」たちは抵抗
している。その「理由」は
主に、次の2点である。

①入院調整。患者が増
加したとき、行政による
入院調整が行われず地域
を越えた調整も難しくな
ることが懸念される。

②治療費の負担。治療
費が公費で負担されなく
なり、感染者が検査や治
療を受けられない、受けられ
ない可能性がある。

5類に下げれば「治療
費が自己負担になる」と
いうことだが、政府がそ
の気になれば、自己負担
分の助成はいつでもでき
る。実際に政府はコロナ
対策の剰余金を勝手に軍
事費に転用すると決めて
いるのだ。これまでに使
われていないコロナ対策
予算が一体どれだけある
のか、その全容は明らか
にはなっていない。

厚生労働省と医療技官
が望む「2類据え置き」
では、患者に求められる
ケアは難しい。



国立国際医療研究センター＝東京都新宿区戸山1丁目

「雇っぐち」の奮闘をして
いる最中に、腐敗が繰り返
広げられていた。

厚生労働省が「感染症2
類に見合った、きちんと
した医療と介護の体制を
とること」を中心に意見
を述べてきた。オミクロ
ン株への入れ替わりによ
り病状が変わってきたこ
とに踏まえ、今後は「医
療無償化と5類格下げの
セット」を中心に考えて
いきたい。

住民と現場に医療と介
護をとりもどすこと。政
府と厚生労働省に情報公
開を迫り、地域医療・介
護を中心としたコロナ対
策の新段階の一端を担う
ことが、私たちの役割だ
ろう。(小柳太郎/介護へ
ルパー) ※本稿は医療ガ
バナンス研究所理事長・上
昌広氏の意見を参考にした。

徹底した反戦の意志示そう 6日 年初からデモで訴え

毎月6日、大阪市内で
行われている「戦争あ
かん！ ロックアクション」
の集会と御堂筋デモ
が、1月6日にありまし
た。昨年末、安保関連3文
書を改定する閣議決定を
岸田首相が強行したこと
に、共同代表の山下けい
きさんは「日本が戦争に
前のめりになっている」
「閣議決定で独裁国家に



講演する熊沢誠さん＝15日、京都市内

憲法28条の労働三権
の大弾圧が始まって丸5
年。日本の労働運動の現
状とその課題を、甲南大
学名誉教授の熊沢誠さん
が講演した(15
日、京都市内、以
下、要約)。

直接行動の
重要性
関生支部は国
際基準ではまとも
な産業別労働
組合だ。しかし
正社員限定で、
ストなど考えな
い企業別組合が
いる。私たちは毎月9日
にJR駅前で憲法守れ
とアピールしているが、
最近「軍備を増強せず
にいつまで米軍に従属
しているのか」という人
や、「ウクライナのように
なったらどうするんだ」
と論戦を挑んでくる人
がいる。軍備増強が進め
ば、国家による市民の監
視が強化され、自治体行
政へ国家の介入が強まる
など、さまざまな問題を
引き起こす。そもそも軍
事力では(民族対立や経
済格差などの)紛争の根
しつづけよう。

医療と介護を取り戻す
私は、これまで政府と

構造的差別とアネッタイ

ルポ 戦跡、基地、辺野古を巡る(中)



平和の塔が建つ喜屋武岬から荒崎海岸を望む

糸満市で写真家の大城弘明さんと合流する。さとうきび畑や雑草を縫いながら最南部の喜屋武岬、荒崎海岸へ。広がるさとうきび畑は、米兵や米軍機の銃火から逃れる陰になったのだろうか。喜屋武岬に建つ「平和の塔」前の広場から、人びとが海に降りようとした細道を下る。茂みや倒木に覆われた険しい小道は雨でぬかるみ、案内の大城弘明さんが「危ないから、先はやめましょう」と戻る。糸満では、ときどき雨に見舞われた。



全滅した家の跡で説明を聞く

富樫さんからいくつも前に聞いた山之口猯(詩人)の「垂熱帯」。沖縄出身、戦前東京に遊学した山之口は「お国は？」とずつと向こう、南方「南方とは？」と「垂熱帯」「アネッタイ」と、その心

情を詠っている。「琉球処分」「アネッタイ」の辺境(今ふうにはリゾート地か)。「沖繩への構造的差別が続いてきた(い)る」。明治政府によるのが第1の琉球処分、沖縄戦と講和条約が第2、返還協定が第3、辺野古決

戦争を回避する外交

緊張を高めないことが第一

京都

戦争をしにくい国にさせない！14日、京都市内で開かれた緊急学習会に200人が参加した。講師はフリージャーナリストの布施祐仁さん。(写



布施祐仁さん

真下)布施さんは20年以上にわたって外交安保・軍事問題取材してきた。昨年末、岸田内閣が安保3文書を改定したことに

富樫さんからいくつも前に聞いた山之口猯(詩人)の「垂熱帯」。沖縄出身、戦前東京に遊学した山之口は「お国は？」とずつと向こう、南方「南方とは？」と「垂熱帯」「アネッタイ」と、その心

写真展で見た轟爆に案内してもらった。今は階段になってるが、戦争の当時は崖を降りるようだったろう。中は広く

深く、天井は低い。ライトを消すと真っ暗。女性の一人は「ガマの中で胸が張り裂けそうに」。ここでわが子を守り、生きなければならなかったお母さんたちを思うと、辛くて」と話していた。

住宅地のあちこちに、急に草地が広がる。普通に通ると空き地に見える。そこが「全滅した家の跡」だった。「なぜ、逃げられなかったの？」

部の軍需産業を除いて、誰も得をしない」と話し、日本が戦場となる米中戦争を起させてはならないと強調した。必要なのは緊張緩和、信頼醸成、軍備管理による安定的な関係形成である。「ASEANはそれを実践している」と話した。

投稿

邑久光明園を訪ねて(上) ハンセン病隔離の非人間性

かねてより行きたくられました。もとは大

かかった国立療養所・阪の外島にあったのです。邑久光明園(岡山県瀬戸市)を訪ねました。滅し、長島に移されたの

1938年、邑久光明園は長島にハンセン病療養所としてつ

1171人の入所者がいました。現在は60人(病床数339床)に

は88歳、在所年数の平均は60年に及びます。

邑久光明園に連れてこられた患者さんたちは、三つのことを強要さ

①家族や故郷から縁を切るために「園名」を使う。②生きるよ

「あんな工事したら、あかんね」

辺野古新基地反対の行動から

1月7日(土) 最 130枚。若い男性が署名。プラカードを掲げていたのに、あいにく小

雨が降り冷たい風が吹く寒い日だったが、ギター演奏、熱唱で和ら

縄の雰囲気を出していた。若い男性が「おはあちゃん」が名護の人。妻が

沖繩、いまは子どもと那覇に住んでいる」「署名活動、ご苦労さま」と言



邑久光明園の敷地の中にある納骨堂

設がありまし。春秋に行われる法要は、各宗派持ち回りで順番にするのだ

承諾書にサインを強要することは、わが国のハンセン病隔離政策の非人間性を示す最たるもの

インフォメーション

2月11日(土・休)

「建国記念日」(紀元節)を考える

京都集会2023

今日の「戦争の危機」をどのように克服していくのか

- 午後1時半〜午後6時半
- 京都弁護士会館 地下大ホール
- 京都市営バス「裁判所前」下車
- 講演：油井大三郎(東京大学名誉教授)

「戦争を避ける道を探る―満州事変と台湾有事論の比較から―」

参加費：8000円

主催：第56回「建国記念日」不承認2・11京都府民のつどい実行委／第44回2・11京都集会

京都「天皇制を問う」講座実行委員会

2月11日(土・休)

「建国記念の日」反対！改憲・大軍拡NO！

●午後1時開場 午後1時半開会

●大阪市立港区民センター

講演：酒井隆史(大阪公立大学教授)

主催：「日の丸・君が代」強制反対大阪ネット



誰も得をしない」と話し、日本が戦場となる米中戦争を起させてはならないと強調した。必要なのは緊張緩和、信頼醸成、軍備管理による安定的な関係形成である。「ASEANはそれを実践している」と話した。

1月14日(土) 気温が高く3、4月の気候だった。雨のため歩道橋下へ。(写真上)

参加者19人、署名数17筆。

三線演奏があり、沖も参加歓迎。(なかい)

論考 東アジアの平和を構築する (最終回)

若者の闘いを変えるアジア

香月 泰

地域住民がアクターとなる

前は、NATOを... ASEANをあげ、A... SEANの最大の問題点... 「ルールの実効性に持... 続力がないことである」... (湯澤武、注12)という... ところまで述べた。

安全保障論と革命戦争論

従来、日本の新左翼運... 動は安全保障問題につい... て、その批判を展開する... ことはあっても、安全保... 障を積極的に論じること... はほとんどなかったよう... に思う。

もしもASEANを支... えている多元的安全共同... 体が存在するとするなら... ば、この弱点を克服する... 方策も自ずと明らかにな... るであろう。具体的には、... ASEAN域内のコミュ...

新左翼の革命戦略は... レニン流の「帝国主義... 戦争を内乱へ」であり、... 帝国主義戦争の革命戦争... への転化であるため、帝... 国主義諸国による安全保...

ASEAN域内のコミュ... ニケーションの多様化と... 延長とによってコミュニ... ケーションの密度を高... め、相互理解を深めてい... くことである。

ASEAN10カ国の... 個別国家のパワー・ベ... スは、日本、中国、韓国... でしかなかった。先進国... のプロレタリアートと被... 抑圧民族人民による革命... 戦争は、戦争の元凶であ... る階級社会を廃絶するた...

その場合の主要なアク... ターは、地域で生活する... 住民である。地域が平和... であるということは、単... に戦争が起きていないと... いう状態のことではな... い。「安全保障」の名の...

ASEAN10カ国の... 個別国家のパワー・ベ... スは、日本、中国、韓国... でしかなかった。先進国... のプロレタリアートと被... 抑圧民族人民による革命... 戦争は、戦争の元凶であ... る階級社会を廃絶するた...

テムのなかの一つの地域... にポスト・ウエストファ... リア体系の出現を刻む歴... 史的現象であり、21世紀... における地域安全保障シ... ステムの新しいモデルと... なる可能性を秘める(山... 本武彦、注13)

た。だとすれば、革命戦... 争論はそれと表裏をなす... ものだったとも言えるだ... ろう。つまり「戦争の違... 法化」の階級的欺瞞性を... 「鉄と火」とをもって暴... き出すものが革命戦... 争だったのだ。

だ。これですべてがうま... くいかなかった。と... ならば、新左翼運動... の内部でも、もう少し安... 全保障に関する議論が活... 発になって良いのでは... ないかと思われるが、現... 状はそうではないのだ。

秩序そのものを拒絶す... る」のだという。それは... 時間を支配する資本主義... 的な秩序を拒絶すること... である。そして彼らは高... らかに宣言する。「寝そ...

ここで山本が言う「21... 世紀における地域安全保... 障システム」こそは、多... 元的安全共同体に支えら... れた域内諸国連合という... ことであろう。

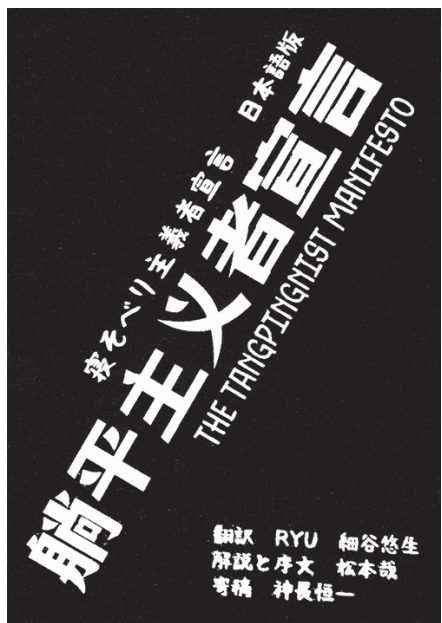
こうして革命戦争路線... は、核戦争の危機にも対... 応できるはずだった。米... ソの核戦争は、米ソ両国... 人民の革命的内乱と世界... 各地の革命戦争(闘争)... が連携することで阻止で... きると考えられた。これ... ですべてがうまくいくは... ずだった。

「寝そべり主義者」とい... の出産を拒絶する」と... このラディカルな呼び... かけが、東アジアの若者... たちの間でこだましてい... けば、文字通りの東アジ... アの民衆運動が新たに動... き出すかもしれない。そ... れはこれまで誰も経験し... たことがなかったものと... なるだろう。(了)

だが、革命戦争路線に... は大きな見込み違いが... あった。すでにグラムシ... が明らかにしていたこと... だったのだが、実は、先... 進資本主義国のブルジョ... ア政府をプロレタリアー... ト人民の革命的内乱に... よって打倒することは限... 制の維持ではなくて、現... 状を変革するための手段... に転化するか

東アジアの平和を下か... ら構築する道が、コミュ... ニケーションの多様化に... あるとしたら、それはこ... こ10年間で著しい発展を... 遂げたように思う。香港、... 台湾、韓国、タイ、ミヤ... ンマーなどの若い世代に... よる新たな民衆運動は、... 中央集権的な組織形態を... 取らずに大規模な運動を... 実現したという意味で、... まさにコミュニケーショ...

「寝そべり主義者」とい... 吐き気を催している若者... たちは、もうすでに寝そ... べっているのだ。中国... 社会のそこかしこで寝そ... べっている若者たちは、... べって無視することので... きない存在として、共産... 党指導部を気味悪がらせ... ている。彼らは寝そべる... ことによって、「時間の...



『寝そべり主義者宣言 日本語版』RYU/細谷悠生・訳 素人の乱5号店 2022年刊

もしれないと... いうことでも... ある。本稿で... 論じた地域住... 民を主体とす... る多元的安全... 共同体の構想... にその可能性... を見ることは... できないだろ... うか。

(注12) 湯澤武「ASEANの対南シナ海外交の効用と限界 ルール形成の取り組みを中心に」

(注13) 山本武彦「安全保障政策 経世済民・新地政学・安全保障共同体(国際公共政策叢書18、日本経済評論社、2009年)

(注14) 「寝そべり主義者宣言 日本語版」(RYU/細谷悠生・訳、素人の乱5号店、2022年)

closeup

新型コロナ ワクチン禍 遺族たちは訴える

ドキュメンタリー 『真実を教えてください2』

報道されない「死」

この数年間、連日のように日本と世界の新型コロナウイルス感染者数と死者数が報道されてきました。しかしコロナワクチンの副作用でかなりの死者が出ているという報道は全くと言っていいほどされていません。国は莫大な税金をつぎ込んで国策として半強制的にワクチン接種を押し進め、それによって製薬会社は巨額の利益をあげています。

去年10月20日、新型コロナウイルスのワクチン接種後に死亡した人の遺族らが、東京都内で記者会見を開き、遺族会結成を発表しました。現段階で118人もの遺族が国との対峙を宣言したので

です。遺族会は、予防接種健康被害救済制度の申請を援助し、また死亡とワクチン接種の医学的因果関係の解析を進め、同制度で補えない部分は国などに対して集団訴訟を行うと語りました。

遺族が相談にいった議員から、「4千万円ももらえないのだから、鳴り物入りで推進されたワクチンが、当初期待されたような効果が

ないのだから、安全に確保されるまで、安全性ばかり伝える国を追究しようとはしません。

厚労省は今後、ワクチン接種を乳幼児まで行おうとしている。「あとどれくらい犠牲者が出たら、あなたたちは満足するのですか!」と厚労省

が、主治医の指導は「コロナにかかると重症化しやすい。それを阻止するために早めに必ず接種してください」というのが一般的でした。

「接種後2、3時間で急死した場合でも、医師や病院は因果関係を否定し、「接種」を拒否する

「接種」を拒否する。患者が悪い」とまで平気で言う医師もいました。死因をはっきりさせたいと遺体解剖を申し出た遺族に、「何

立ちはだかる医師ら

ここに至るまでの遺族たちの道程は困難の連続

いつもは健康な人がワクチン接種後2、3時間で急死した場合でも、医師や病院は因果関係を否定し、「接種」を拒否する

「接種」を拒否する。患者が悪い」とまで平気で言う医師もいました。死因をはっきりさせたいと遺体解剖を申し出た遺族に、「何

か。すべての医師や病院があくどいと言っているわけではありません。しかし、これだけ多くの死者が出て、医療関係者のみならず、支援の輪を広めてい

きましよう。(担当:三)

米政府を通じた高額兵器の購入(FMS)が安

場がほしいと言っていないのに押し付けられ、『使い方

を考えると、何を言っているか分からない』と常に考えている(防衛省幹部)、『自動車の関税を

上げさせない』は安倍政権の至上命令。兵

現実の直視を

その背後には、製薬会社と国、政治家たちの癒着という深い闇が感じられる。泣き寝入り、孤立を許さ

補正予算も含めれば防衛予算の1%枠はとくに超えている。『政府は『トランプに何らかの土産を持たせないと、何を言っているか分からない』と常に考えている(防衛省幹部)、『自動車の関税を上げさせない』は安倍政権の至上命令。兵

器購入を含めて米国に求める』となぜ日本がミサイルを大量購入するのか? アメリカ軍需産業が金儲けできれば軍拡の理由なんか何だっていいのだ。大軍拡の背景を知る重要な一冊。(掛川徹)



『真実を教えてください2』 コロナワクチン被害者駆け込み寺 自主製作ドキュメンタリー

た遺族に、「何

きましよう。(担当:三)

器購入を含めて米国に求める』となぜ日本がミサイルを大量購入するのか? アメリカ軍需産業が金儲けできれば軍拡の理由なんか何だっていいのだ。大軍拡の背景を知る重要な一冊。(掛川徹)

『兵器を買わされる日本』

東京新聞社会部・著 文春新書/2019年 850円+税

なぜ軍拡へと突き進むのか その背景を知るための1冊

場がほしいと言っていないのに押し付けられ、『使い方

を考えると、何を言っているか分からない』と常に考えている(防衛省幹部)、『自動車の関税を上げさせない』は安倍政権の至上命令。兵

器購入を含めて米国に求める』となぜ日本がミサイルを大量購入するのか? アメリカ軍需産業が金儲けできれば軍拡の理由なんか何だっていいのだ。大軍拡の背景を知る重要な一冊。(掛川徹)



三里塚「産直野菜」は有機無農薬。毎週・隔週、「お試しセット」あり。【お問い合わせ】 TEL/0799-72-5242 E-mail/kanjitsu_mail@yahoo.co.jp



米国から大量に購入した F35 戦闘機

大軍拡の背景を知る重要な一冊。(掛川徹)

